

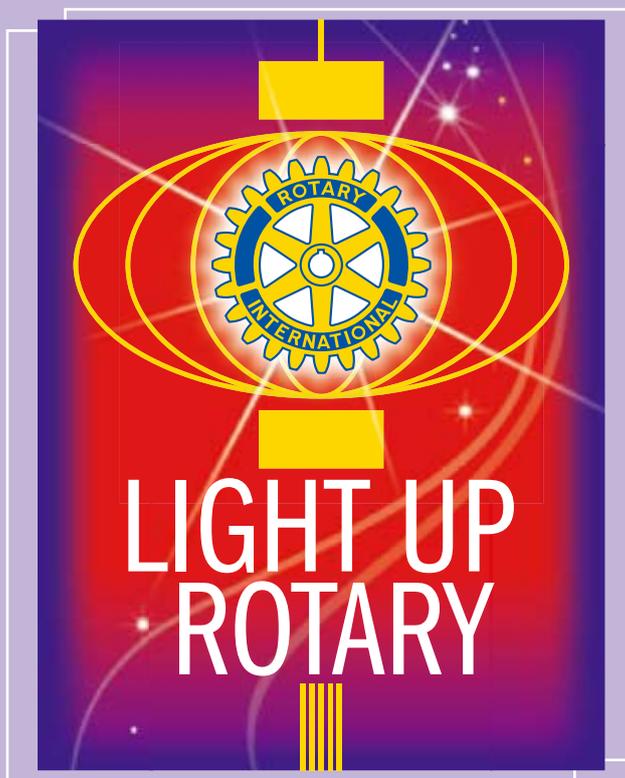
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2014—2015 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

ガバナー月信 **6** 月号

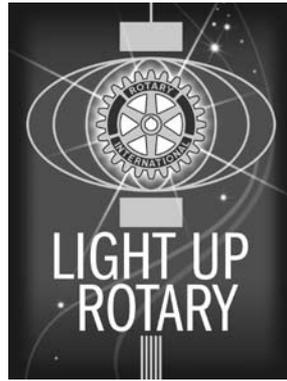
Vol.

12



国際ロータリー 第2660地区
2014—2015年度ガバナー

泉 博朗



2014-2015 GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 6月号

CONTENTS

Vol.12

ガバナーメッセージ（親睦活動月間に際して）	1
PETS・地区チーム研修セミナー 報告	2
ロータリーフェスティバル 報告	3
第1組 インターシティ・ミーティング 報告	5
第8組 第1回合同例会 報告	6
第2回 クラブ社会奉仕委員長会議 報告	7
ロータリー財団情報	9
コーディネーターニュース	10
米山奨学委員会／ロータリー財団	11
2015年4月度 会員数・出席報告	13
文庫通信	14
敬弔／お知らせ	15

親睦活動月間に際して 親睦は石垣、奉仕は城

国際ロータリー第2660地区 ガバナー

泉 博朗

(大阪帝塚山RC)



本年度の地区方針は「ひとりひとりの輝きであなたの地域を輝かそう」であります。サブタイトルとして「親睦は石垣、奉仕は城」そしてめざすは「楽しいロータリー、待ち遠しいロータリー、わくわくするロータリー」といたしております。親睦を基礎にすることにより、様々な奉仕活動がスムーズに行われるのではないのでしょうか。

各クラブでは会員の減少により、活力が減少している傾向にあります。クラブ内の親睦から、他クラブを交えた親睦に目を向けることにより、活力を取り戻していただきたい。

また、クラブ間で交流することによって活力を感じていただきたいとの思いがございます。

親睦の第一は、交わることです。お互いに顔を会わせることです。そのような主旨で、本年度は様々な行事を行いました。

まずは、若手ロータリアンの会を3回実施いたしました。地区全体で集うことにより、ロー

タリアンとしての結束を高めたと思っております。

また、親睦を高めるために、同好会も有効な手段であります。野球同好会は全国的な運営をしていて、毎年、甲子園球場を目指して他クラブと競い合っています。

今年度、地区大会の後で、フェスティバルホールを貸切りまして、音楽同好会を実施いたし、9クラブのコーラス、軽音楽等が集い楽しみました。その時には、大阪アーバンロータリークラブの方々がお手伝いをしていただき、ロータリーの親睦と友情を発揮していただきました。あらためてお礼申し上げます。

また、5月5日には「ロータリーフェスティバル」を実施し、約930名のパレード、友愛の広場、献血、コンサートなど、ロータリアンのみならず、そのご家族、ローターアクト、インターアクト、米山奨学生などの多くの方々が集い楽しみました。



PETS・地区チーム研修セミナー 報告

次年度地区代表幹事 **樋口信治**
(大阪RC)

本年度で解散を予定している大阪南西RCを除く81クラブの会長予定者、17名のパストガバナー・ガバナー・ガバナー予定者、ガバナー補佐エレクト・ノミニーをはじめ16委員会出向者総勢約260名が集まり、3月7日(土)大阪国際会議場にて、2015-16年度のためのPETS・地区チーム研修セミナーが開催されました。

2015-16年度国際ロータリー会長のラビンドラン氏は「世界のプレゼントになろう ~Be a gift to the world」をRIテーマに掲げ、「変化をもたらしたいなら、自分の存在の証をロータリーに残すのではなく、ロータリーの存在を世界に残すためにこの1年を捧げてください」と説かれています。

ポリオ撲滅、職業分類というロータリーの独自性をベースとしたクラブ中長期の戦略計画策定、ロータリー財団への寄付とその寄付を活用した奉仕活動が具体的なRI重点活動で、それを受けて立野ガバナーエレクトは「変革を! ロータリーを通じて奉仕(プレゼント)を!」を地区方針に定め、①ポリオ撲滅 ②会員増強 ③ロータリー財団 ④戦略計画委員会 ⑤地区改革 ⑥人材育成 ⑦ITの活用、を地区重点活動

に掲げました。限られた時間でしたが、RIテーマ・地区方針は出席者に十分理解頂けたと感じます。

その後、研修委員会が「心と実践」をはじめとする研修ツール説明、危機管理委員会がハラスメント対応、戦略計画委員会からクラブ戦略計画策定のプレゼンテーション、災害支援委員会から任意募金の積極的運用が報告され、単年度黒字を目指した次年度予算と年間主要行事説明が成されました。異論もなく、これらの重点報告は支持・承認されました。

クラブ会長予定者によるPETSは、大谷研修サブリーダーによる講演「クラブ会長としての基礎知識」を行い、ガバナー補佐エレクトが議長となって「IM別意見交換」でIM内情報共有を行い、会員数が同規模のクラブによる「規模別意見交換」で戦略計画をどのように取り組むかといった意見交換を行って頂きました。

地区チーム研修セミナーは、委員会内協議、関連する委員会によるグループ別協議、その間に初出向者を対象として井上研修リーダーによる講演「出向者としての心得」を頂き、最後に全体会議を行い、予定したプログラムを全て執り行い終了しました。



ロータリーフェスティバル 報告

中之島を吹きぬけた風

ロータリーフェスティバル実行委員会 委員長 **近藤 雅臣**
(千里RC)

5月5日、中央公会堂においてロータリーフェスティバルが開催されました。オープニングを飾ったのは「ロータリー愛のパレード」です。五月晴れのもと、9時より約930名が揃いのポロシャツを着用し、鼓笛隊を先頭に泉ガバナーはじめ地区幹部が“危険ドラッグ撲滅”の横断幕を掲げ、クラブ毎にクラブ旗、風船やのぼりを持ち、市役所前より中央公会堂まで整然かつ堂々の行進を行い、地区の歴史に新たな1ページを刻みました。

屋外ステージでの開会式に続き、中央公会堂一階のメインホールでは、3つのメインイベントが開催されました。ロータリーから子供たちへの愛のプレゼント「キッズダンスフェスティバル」は子供たちの笑顔で溢れ、薬物から若者を守るための「危険ドラッグ撲滅サミット」は真剣なまなざしと熱気に包まれ、「チャリティーコンサート」は心に沁みるバイオリンの音色と歌声に満ち、それぞれ出席者の皆様に有意義なひと時を過ぎて頂きました。

また、各階の会議室では、ロータリーファミリーが学ぶ場として、台湾3520地区からゲストスピーカーとして林華明ガバナーエレクト、陳思明様をお招きし、井上パストガバナー、立野ガバナーエレクトにもご参加頂いた国際フォーラム「ロータリーの明日を考える」や、関西大学の河田先生を迎えての防災フォーラム「南海地震に備える」、大阪市立大学の井上先生によるメンタルヘルスフォーラム「ストレスチェック制度を考える」等趣向を凝らした各種フォーラムやセミナー、催しが開催され、新たな知見、情報を得る場として多くのロータリアンにご参加頂きました。

3階中央の集会室は、ロータリーファミリーの心の絆を深めるための親睦の場「友愛の広場」として解放され、ロータリーカフェ、お茶席での懇親、ミニステージでの演奏鑑賞で和やかなひと時を楽しんで頂き、また、東日本大震災復興支援として岩手県2520地区の皆様による東北物販店が開催され、多くの皆様に温かいご協力を頂きました。隣接する特別貴賓室は、9クラブに移動例会場として利用して頂き、ま

た多くの皆様にも気品あふれる贅沢な雰囲気を楽しんで頂きました。

屋外では、5月3日～5日開催の中之島まつりに協賛して、ロータリープラザと銘打った屋外テントブースを設置し、ロータリーアクターの皆さんが来場者に多彩な活動を紹介し、インターアクターの皆さんは清掃活動や献血の呼びかけを行い、3日間ロータリーの公共イメージの向上に大いに貢献して頂きました。ロータリーファミリーの結束を強め、新たな総合力を発揮する機会として大変意義深いものであったと思います。

また、4月25日に発生したネパール大震災の被災者支援のため、ネパールからの米山奨学生を中心として募金活動を行い、多くの皆様から多額の義援金を頂き、地区として絶好の支援活動の機会となりました。ロータリーフェスティバルは、NHKニュース、MBSニュース、産経新聞等にも取り上げられ、メディアを通じた間接的な公共イメージと認知度の向上に貢献することが出来ました。

今回のロータリーフェスティバルを無事、成功裏に終えることが出来たのは、連休中にも拘わらず早朝よりご参加頂きました多くの皆様、また準備ならびに当日運営に献身的なご協力を頂きました皆様のお陰と感謝しております。ご支援頂きました全てのクラブ、ロータリーファミリーの皆様の溢れるロータリー精神にこの場をお借りして衷心より御礼を申し上げます。また、手作りゆえに、当日不手際や行き届かない点も多く、ご参加の皆様にご不便をおかけした事も多々あったかと思いますが、ロータリーの友情に免じて、お許し頂きますようお願いいたします。

ロータリーフェスティバルの理念はロータリー活動の理念そのものであります。すなわち、ロータリー精神を発露し地域に奉仕すること、ロータリアン一人一人が自らを磨き高めること、ロータリアン同士が心の絆を深め、連帯をより強固なものにすることであり、ロータリーフェスティバルの精神が是非皆様の心に引き継がれ、さらに大きく花開くことを切に願うものであります。

最後に、危険ドラッグ撲滅サミット終了後に行われた閉会式で、ロータリーフェスティバルの総括として泉ガバナーより発表されました大会宣言をご紹介します。

<ロータリーフェスティバル大会宣言>

私達は本日、2015年5月5日、大阪中の島に集い、国際ロータリー第2660地区ロータリーデーとしてロータリーフェスティバルを開催いたしました。ロータリーフェスティバルの閉会に当たり、その理念に鑑み、2660地区全てのロータリアンの志の証としてここに大会宣言を発表いたします。

1) 4月25日に発生したネパールの巨大地震で犠牲となった方々に深甚なる哀悼の意を捧げ、負傷者の皆様に心よりのお見舞いを申し上げます。また、愛する家族を失い、家を失い、悲しみと絶望の中にある多くの被災者の方々に心よりの慰めと励ましを送ります。世界の、日本の、そして2660地区全てのロータリアンの心は常に皆様と共にあります。私達は皆様の絶望と悲しみが癒える日が来るまで皆様に寄り添い共に歩みます。本日も来場の多くの皆様から頂きました義援金はすみやかに現地に届け有効に活用させていただきます。

2) 若者は我々の未来を託す宝物です。若者の育成を助け、その成長を支えるのは私達ロータリアンの永遠の使命です。私達は、若者が健やかに育ち、安心して過ごせるより良い社会の実現に引き続き取り組みます。危険ドラッグ等の薬物汚染から若者を守るため、家庭、学校、社会が一丸となった新たな活動の重要性を認識し、心を同じくする人たちと共に

に立ち上がります。

3) ロータリーフェスティバルを通して、多くの皆様からチャリティーとしてたくさんの愛と善意の志を頂戴いたしました。若者を危険ドラッグ等の薬物汚染から守るため、薬物汚染防止教育の推進、官民挙げた新たな仕組みの構築等、危険ドラッグ撲滅のために有効に活用させていただきます。具体的な使途、金額等詳細は日を改めまして皆様にご報告いたします。

4) ロータリーフェスティバルは、一つのクラブでは達成出来ない夢を多くのクラブが力を合わせて実現するという、新しいロータリー像にチャレンジする場でもありました。私達は、ロータリーの原点に立ち返り、守るべきは守り、変えるべきは変える勇気と柔軟性を持ち、既存の枠組みを超え、ロータリーファミリーの総合力を有効に活用し、時代に即したロータリー活動を通してより良い社会の実現に貢献いたします。

5) ロータリーの活動は「入りて学び、出でて奉仕」であります。私達は、より高きをめざし、謙虚に学び、自らを磨き、思いやり、感謝、足るを知る心、高い志と高潔性を持つロータリアンを目指します。また、同じ時代に生きる仲間たちと友情と信頼を育み、強い絆で結ばれた連帯により、より大きな力を発揮する活力溢れるクラブづくりを目指します。

6) 私達は弱き人々、貧しき人々、困っている人々を支援し、人々の悲しみと苦しみを和らげるために活動を続けます。より多くの皆様にロータリーを知って頂き、私達の隊列に加わって頂きたいと思います。本日、私達はここに集い、ロータリアンとしての新たな自信と誇りを胸に、決意を新たに歩み続けます。



第1組 インターシティ・ミーティング 報告

箕面千里中央RC 会長 **増田 俊**

IM実行委員会 委員長 **佐伯正人**
(箕面千里中央RC)

去る、平成27年4月4日(土)、第1組のインターシティミーティングが豊中市立千里体育館で開催されました。

今年度のホストクラブは、箕面千里中央ロータリークラブです。『ライトアップ元気～元気があれば何でも出来る～』をテーマに第1部、第2部の2部構成でロータリアンと地域の人々合計で約350名の方々にご参加いただき大いに盛り上がりました。

第1部は、元阪神タイガースの金本知憲氏をお迎えし「虎のアニキ『世界の鉄人』に聞く」と題し、トークショーを行いました。

MBS毎日放送アナウンサーの馬野雅行氏との掛け合いで、今年の阪神タイガースの行方やプロ野球界の裏話など、金本氏ならではの楽しいお話を聞かせていただきました。また、トークショーの前には地域の少年野球チームやソフトボールチームの子供たちとの記念撮影にも快く応じて下さり、金本氏がみなさんから「アニキ」と慕われる一面も垣間見ることが

できました。

第2部は、参加者全員でミニ運動会を行いました。

金本氏の始球式のあと、4チームに分かれストラックアウト・大玉送り・玉入れ・綱引きの4つの競技を行い、多くのロータリアンが童心に返り汗を流していました。

表彰式では優勝チームに金本氏のサイン入り色紙やサイン入り書籍を、さらに抽選で始球式で使ったグローブやバット、ボールにサインをしていただきプレゼントさせていただきました。最後に箕面自由学園高等学校チアリーダー部『ゴールデンベアーズ』のすばらしいチアリーディングの演技で第2部を終了致しました。

運動会ということで怪我などの心配もしておりましたが、無事に閉会することができました。

今回は、地域の皆さんと一体型のIMを目指し従来のIMとはまた違った方向を示せたのではないかと考えております。



IM第8組 第1回合同例会 報告

IM第8組 ガバナー補佐 **川上善司**
(大阪平野RC)

IM第8組 第1回合同例会を、5月14日(木)18:00より、IM第8組の各クラブがホテルニューオオタニで一堂に会して開催致しました。

当週の、例会変更をして9クラブ243名が参加、各クラブの出席率平均が80%になり、当日のプログラムも大盛況の中で、合同例会が出来ましたことに皆様の熱い思いを感じ、心より感謝申し上げます。

今年度はIM第8組より、泉ガバナーを輩出しております、私達に取りましても喜ばしい年度であります。泉ガバナーにはご講演をお願い致しました。

又、地区からの役員の方々や、当日、例会見学に入会希望者の方も参加して頂いております。席上で拝見しておりますと、各クラブへは何度も訪問しており、お顔なじみの方々ばかりで、自クラブでの例会のようなホットな気持ちでした。

私達のIM第8組には、八輪会という会長、幹事会があります。私、2004-2005年度、ガバナー補佐を拝命した折、当8組にはIMの前に一度会長、幹事会があるのみでした。今後の活動のことを鑑み、当時の新旧会長、幹事の方々にお集まり頂き意見交換を致しました。その結果、共に研鑽しながら、ロータリー活動をしていくには、8組の各クラブが親睦を深め協力し、有意義な活動をして行こうと言う事になり、8組が輪になる会「八輪会」と全員一致で命名致しました。

早速発足致しましたその年度、大阪湾の埋立地、府民の森に八輪会として初めて各クラブが協力して参加し、松の苗木750本を植樹しております。八輪会は、年間に4回開催し、クラブの活動報告や、奉仕活動の在り方等の課題や、地区からの情報や、報告事項などを共有し各クラブに持ち帰って頂いております。

なぜ、八輪会のお話をしているのかと申しますと、今回の合同例会は八輪会からの、ボトムアップだからであります。昨年9月第1回八輪会を開催しました。会長、幹事の方々の意見交換で「今年度八輪会を通じて知りあつた仲間として、一致協力して何か形ある活動の実施を」との話になりました。大和川クリーン作戦や、地域の奉仕活動など、活発なご提案もありましたがどれも、日程的な制約があり8

組が協力して「合同例会をやろうと」全員一致で決定し、準備委員会を設置して、合同例会への幾つかの課題を、クリアしこの日を迎えました。

ロータリーは、同じ場所で、同じ曜日、同じ時間、同じメンバーで開催しておりますが、今回各クラブの皆様と一堂に会して、楽しい例会の時間になればと各テーブルには、テーブルマスターの方々がおられ一層の親睦を図って、有意義な実り多い合同例会になればと願い、企画をした次第です。

今回の合同例会は今年度だけではなく、次年度ガバナー補佐エレクト、次々年度カバナー補佐ノミニーも、継続することを約束して頂いております。今年以後の八輪会恒例の行事のために、今回が魁になればと考えております。

20世紀の初頭、1905年シカゴで産声を上げてよりロータリーも今年で110年になります。ポールハリスの著書の中に「私達は変化する世界と共に変わっていく心がけが必要である。ロータリー物語は書き直して行かなければならない」との言葉を残しておられます。以来、多くの先人のロータリアンの方々が、時代の変遷と共に、対応され現在に至っております。

今回のようなIM単位での合同例会は、国際ロータリー第2660地区では初めてであります。日本ロータリーに問い合わせたところ、今回のような合同例会は存じないとお話でした。もしや、日本で初めてと言う事は、もしかして世界で初めての合同例会かも知れません。IM第8組9クラブの皆様と共に、110年のロータリー物語の中に新しい1ページを書き加えたことになるかも・・・

この歴史の一コマをご出席されたロータリアンの方々と共に、享受出来ましたことに心より感謝したいと存じます。



第2回 クラブ社会奉仕委員長会議 報告

社会奉仕委員会 委員長 **脇 隆俊**
(大阪御堂筋本町RC)

2015年3月28日(土)10:00~12:30 薬業年金会館3階において、第2回クラブ社会奉仕委員長会議を開催しました。

本年度2回目のクラブ社会奉仕委員長会議は本年度、次年度の各クラブの社会奉仕委員長にご参加いただき、地域社会奉仕における情報をお伝えすることを主たる目的とし、各方面の団体の方々にご講演を頂き、クラブの活動のヒントや参考にしていただきたく、以下の3つの講演と1つの報告をさせていただきました。

(1) 大阪湾再生に向けた取り組みについて

～多様な主体との連携・協働～

国土交通省 近畿地方整備局企画部
技術企画官 藤原敏晴様

地区委員会が昨年度から環境活動のなかで水環境という視点に立って取り組み始めたテーマで、第1回に続き、第2回クラブ社会奉仕委員長会議でも「大阪湾再生に向けた取り組みについて」ご講演頂きました。『森・川・海のネットワークを通じて、美しく親しみやすい豊かな「魚庭(なにわ)の海」を回復し、市民が誇りうる「大阪湾」を創出する』を目的とした大阪湾再生行動計画は第二期(平成26年度から平成35年度の10年間)の取り組み体制として多様な主体との連携・協働を推進していくことを目指しています。雨天中止となった3月1日(日)の「大和川・石川クリーン作戦」河川の清掃活動もこの取り組みのひとつでした。次年度地区社会奉仕委員会もこのテーマにおける情報の提供を継続する予定です。

●大阪湾再生推進会議

<http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/suishin/>

また、卓話を希望されるクラブはガバナー事務所まで問い合わせください。

(2) ロータリーフェスティバルの社会奉仕活動について

ロータリーフェスティバル実行委員会 五味千秋様
5月5日(火)開催予定のロータリーフェスティバルの内容、ビジョン、目指すもの、そしてプログラム構成についてははじめに説明がありました。そしてロータリーフェスティバルにおける社会奉仕関連事業であるふたつのプログラムのひとつ「危険ドラッグ撲滅サミッ

ト」の説明としてNHKのTV録画を観ていただき、地区社会奉仕委員会が現在まで永年にわたり大阪府健康医療部薬務課の協力のもと、薬物乱用防止状況に目を向け、大阪府「ダメ。ゼッタイ」普及運動に多くのクラブが参画したことをもってこのプログラムにおける意義と協力のお願がありました。もうひとつの「社会奉仕フォーラム」については関西大学の河田先生をお迎えし、東南海地震に備え、発生後の対応の視点、ロータリーアン個人として、クラブとしての心構え、行動などを学ぶ場としく考えていると説明されました。

(3) 地区活動報告

年2回実施の「ロータリーファミリーによる地区献血」

地区社会奉仕委員会 小林知義様

ロータリーファミリーによる第2回地区献血を2月15日(日)に行いました。本年度2回、地区ローターアクト委員会、ローターアクトのみなさん、地区インターアクト委員会、インターアクトの高校生とともにロータリーファミリーにより2回、合計8か所で400mlの献血者数500名を目標とし実施しました。その第2回の地区献血の様子と2回を終了し目標を達成した報告を地区社会奉仕委員会小林 知義委員から活動状況の写真を見ながら報告がありました。

(4) 児童虐待について

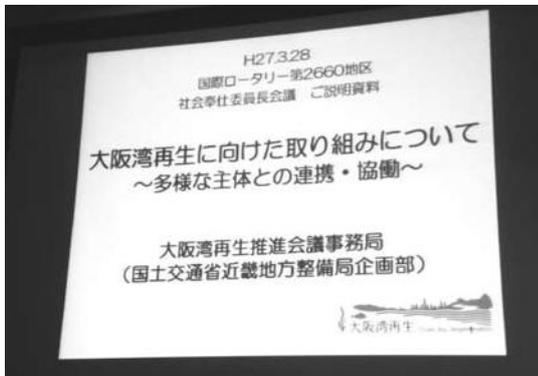
一般財団法人児童虐待防止機構 島田妙子様
虐待を受けている疑いがあるとして全国の警察が昨年、児童相談所に通告した18歳未満の子どもが過去最多を更新し、傷害などの容疑で立件された事件の被害者となった子どもの数が過去最多となりました。社会的関心の高まりで通報が増え積極的な事件化を目指す方針が影響したと思われます。地区委員会が年度開始当初から「児童虐待」について講演をしていただきたく計画してきたテーマで、両親から受けた虐待の実体験をもとにお話しをしていただいた。私たちが虐待防止にむけた活動としてできることは何か?虐待が起きる前にできる活動を考えていただきたく講演をいただきました。

最後に立野 純三ガバナーエレクトより、総括とし

て各講演とロータリーの関わりについて、また各クラブの社会奉仕活動の重要性を説明頂き、閉会挨拶としての中山正隆次年度地区社会奉仕委員長予定者から次年度の行事参加依頼と挨拶をもって第2回クラブ社会奉仕委員長会議を終了しました。

地区委員会として各クラブの社会奉仕活動がより効果的に、また充実したものになるように努力してまいります。

引き続き、各クラブのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



ロータリー財団情報

ロータリー財団委員会 委員長

溝畑正信

(東大阪東RC)

ロータリー財団の新補助金制度(未来の夢)は2013-14年度から全世界で導入されました。

当2660地区におきましては、グローバル補助金では、初年度の2013-14年度において申請・承認されたものは、奨学金で3件(疾病予防と治療、平和と紛争予防・紛争解決、基本的教育と識字率向上の各1件)、人道的分野では、代表提唱で7件(疾病予防と治療1件、疾病予防と治療・経済と地域社会の発展1件、母子の健康1件、基本的教育と識字率向上2件、水と衛生2件)、共同提唱で3件(経済と地域社会の発展1件、疾病予防と治療・経済と地域社会の発展1件、疾病予防と治療・水と衛生・経済と地域社会の発展1件)の合計13件の承認でした。これは、日本で最多の実績でした。

2014-15年度において申請・承認されたものは、2015年5月15日現在で、奨学金で1件(疾病予防と治療)、人道的分野で代表提唱4件(基本的教育と識字率向上2件、疾病予防と治療1件、水と衛生1件)、共同提唱2件(疾病予防と治療2件)の合計7件で、あと数件承認となる可能性があります。

地区補助金では、初年度の2013-14年度では、総額\$186,735、クラブ申請・承認44件+臨時費をフィリピンD3860への災害義援金、2年目の2014-15年度は、総額\$142,409、クラブ申請・承認37件+臨時費を東北の被災地に災害支援、3年目の2015-16年度は、総額\$183,333、クラブ申請・承認(および承認予定)36件と、他地区と比べても大変活発です。

【次年度RRFCからのお知らせ】

2015年3月31日(火)に「会員基盤向上セミナー 第2日目(ロータリー財団を活用した奉仕活動の更なる実践)」を、ホテルオークラ東京別館 アスコットホール(地下2階)にて開催いたしました。

同セミナーは、次年度竹腰RRFCをはじめ第2ゾーンの皆様方が中心に企画・準備いただきました。内容の濃いものでしたが、それ以外のロータリー財団の方針や重要事項は、“財団室NEWS”や“My Rotary”等に掲示されていますので御覧下さい。

又各地区での会合の際、要請があれば担当者が

出向し詳細説明させてもらうことも可能です。いづれにしても、チームジャパンが一体となって、すばらしい“成果”を上げるため御協力をお願いします。

なお、6月30日に予定されていたセミナーは、諸般の事情で中止となりました。(第3ゾーン 村上有司)

この件に関しましては、ガバナー月信5月号に報告致しましたが、次年度私は、第3ゾーンARRFC(ロータリー財団地域コーディネーター補佐)を務めます。よろしく願いいたします。

日本の2015-16年度の寄付目標

◆ 年次基金・1人当たり150ドル

(日本全体 約1,350万ドル)

- ・全てのクラブが寄付をし、寄付ゼロクラブをなくす
- ・ポール・ハリス・ソサエティを推進する

◆ ポリオプラス基金・1人当たり30ドル

(日本全体 約270万ドル)

◆ 恒久基金・1人当たり30ドル

(日本全体 約270万ドル)

◆ 大口寄付・1ゾーン当たり25口相当

(日本全体 約75万ドル)

◆ 地区DDFの寄贈・DDFの20%をポリオプラス基金へ寄贈する

- ・ロータリー平和センター(恒久基金)へ寄贈する

【ポリオ症例数】

2015年5月12日現在のポリオ症例数です。

	2015年1月1日~5月12日	2014年
アフガニスタン	1	28
パキスタン	22	306
ナイジェリア	0	6
ポリオ常在国以外		
エクアトリアル・ギニア	0	5
イラク	0	2
エチオピア	0	1
カメルーン	0	5
ソマリア	0	5
シリア	0	1
世界合計	23	359

コーディネーターニュース 会員の退会防止とゾーンの戦略計画

RI 第3ゾーン ロータリーコーディネーター **安満良明**
(加治木RC)

今年度も後わずかとなりました。今一番大事なものは、会員の退会防止です。例年年度末の6月にたくさんの方の退会者がおられます。クラブをあげて退会防止に取り組んでください。

さて、去る4月18日(土)に次年度のための第3ゾーンリーダー会議を福岡で開催し、2015年7月11日(土)に福岡にて第3ゾーンロータリー戦略計画推進セミナーを開催することが話し合われました。

次年度からは、ロータリーコーディネーターとロータリー公共イメージコーディネーター、ロータリー財団地域コーディネーターの共催で開催されます。今回初めて三つのコーディネーターが共催することに

なり、ロータリー戦略計画の三つのテーマ「クラブのサポートと強化」、「人道的奉仕の重点化と増加」、「公共イメージと認知度の向上」が揃って学び話し合える機会となりました。クラブがクラブのための戦略計画を立案し推進していき、それを基にガバナーと地区の戦略委員会が地区の戦略計画を立案推進していただくことが大切だと思います。

永年の会員減少の中に、やっと歯止めがかかり会員増加の兆しが見えてきた中、クラブがしっかりと、クラブの未来像を見据えて戦略計画をたて推進していくことが、各々のロータリークラブの基盤を確たるものにすることだと思います。

クラブで取り組む公共イメージ向上 次年度に向けた目標

RI 第3ゾーン ロータリーコーディネーター **岩永信昭**
(長崎北東RC)

公共イメージ向上はここ数年益々強調されている戦略計画優先項目の一つです。

ラビンドランRI会長エレクトは以下に対する取り組みをクラブに強く奨励されています。

1) 地元メディアによる報道の推進

メディア報道を担当する会員を指名しクラブの活動等取材してもらうよう働きかける。

2) 「ボイスとビジュアルアイデンティティのガイド」の導入促進

RIウェブサイト内ブランドリソースセンターからダウ

ンロードできるこのガイド(写真)を利用してクラブのウェブサイトや出版物に導入しロータリークラブ・セントラルへ報告する。

3) デジタル媒体やソーシャルメディアの活用推進

これらは次年度RI会長賞の受賞条件にも含まれており、各クラブで積極的に取り組んで下さい。

地区広報委員会そしてコーディネーターが皆様方のサポートを喜んでさせていただきます。ご理解の程、何卒宜しくお願い申し上げます。



米山奨学委員会／ロータリー財団

地区米山奨学委員会より

2015年 3月末	全国寄付金合計額	1,175,911,531円	(前年度比4,890万円増)
	第2660地区寄付金合計額	75,873,150円	(前年度比7.92%増)
全国寄付合計トップ10	1. 第2650地区	83,701,974円	6. 第2770地区 60,054,417円
	2. 第2660地区	75,873,150円	7. 第2580地区 49,145,132円
	3. 第2750地区	70,682,540円	8. 第2690地区 48,491,786円
	4. 第2760地区	63,924,570円	9. 第2820地区 42,169,500円
	5. 第2590地区	61,581,940円	10. 第2780地区 42,073,500円

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました(2015年3月)。

氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名
岡本 幸治	1回目	吹田RC	清川 忠義	1回目	大阪帝塚山RC
大砂 裕幸	1回目	吹田RC	小室 智	1回目	大阪帝塚山RC
疋田 陽造	2回目	吹田RC	林 修一	1回目	大阪東RC
宮脇 一彦	3回目	吹田RC	西宮 宣之	1回目	大阪東RC
足立 善信	6回目	吹田RC	井上 雅晴	2回目	大阪東
紙谷 正行	6回目	吹田RC	小切間 俊司	2回目	大阪東RC
光吉 聖	7回目	吹田RC	盛田 三五	4回目	大阪東RC
味木 浩	1回目	大阪城東RC	小南 賢二	2回目	大阪平野RC
大道 力也	2回目	大阪城東RC	谷口 浩	2回目	池田くればRC
中村 不二	3回目	大阪大手前RC	金子 勝信	1回目	東大阪中央RC

米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました(2015年3月)。

クラブ名	回数	クラブ名	回数	クラブ名	回数
吹田RC	56回目	大阪城東RC	44回目	大阪帝塚山RC	81回目

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました(2015年3月)。

氏名	クラブ名	氏名	クラブ名
中嶋 啓文	大東RC	東 光宏	大阪帝塚山RC
久富 義郎	新大阪RC	味木 浩	大阪城東RC

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです(2015年3月)。

氏名	回数	クラブ名	氏名	回数	クラブ名
松本 圭右	1回目	新大阪RC	小島 康秀	1回目	大阪帝塚山RC
吉田 正則	2回目	新大阪RC	藤田 誠一郎	3回目	大阪帝塚山RC
生尾 雅美	1回目	新大阪RC	岡野 文雄	3回目	大阪帝塚山RC
栗原 大	2回目	大阪フレンドRC	片上 淑子	2回目	大阪帝塚山RC
藤谷 和憲	1回目	豊中千里RC	市川 寛城	1回目	大阪梅田東RC
佐藤 三千秋	2回目	東大阪中央RC			

ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました(2015年3月)。

氏名	クラブ名
中村 浩一	大阪鶴見RC

2015年 4月度 会員数・出席報告

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	4月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
			全員	女性							
I M 第 1 組	池田	36	35	2	2	3	-1	4	74.25	59.07	
	池田くれは	28	36	3	9	1	8	4	90.15	84.09	
	箕面	28	28	4	2	2	0	4	80.10	47.15	
	箕面千里中央	23	24	0	1	0	1	4	97.87	95.31	
	豊中	43	43	3	1	1	0	4	81.12	63.61	
	豊中南	27	24	2	0	3	-3	4	81.88	79.44	
	豊中千里	35	37	3	5	3	2	4	88.77	85.05	
	小計	220	227	17	20	13	7		84.88	73.39	
	I M 第 2 組	茨木	26	27	3	2	1	1	4	92.43	75.38
		茨木東	41	38	4	0	3	-3	4	73.99	63.58
茨木西		27	27	6	0	0	0	4	89.81	82.92	
千里		36	35	0	0	1	-1	4	84.29	76.96	
千里メイプル		21	23	3	2	0	2	4	89.53	84.88	
摂津		33	34	1	4	3	1	4	96.43	85.65	
吹田		60	63	10	6	3	3	4	95.73	91.80	
吹田江坂		32	33	2	3	2	1	4	99.17	84.80	
吹田西		47	47	2	1	1	0	4	100.00	89.95	
高槻		45	50	6	7	2	5	4	92.12	83.24	
高槻東	38	38	2	0	0	0	4	91.71	86.33		
高槻西	21	20	0	0	1	-1	4	98.75	82.50		
小計	427	435	39	25	17	8		92.00	82.33		
I M 第 3 組	大東	39	42	0	4	1	3	4	98.51	84.15	
	大東中央	27	28	11	2	1	1	4	73.00	62.04	
	枚方	43	45	0	5	3	2	4	90.18	79.70	
	門真	31	31	5	1	1	0	4	89.17	82.50	
	交野	33	34	2	2	1	1	4	86.26	84.65	
	香里園	16	18	1	3	1	2	4	91.17	74.81	
	くずは	49	51	0	5	3	2	4	82.65	63.61	
	守口	41	41	3	2	2	0	4	75.64	68.00	
	守口イブニング	27	26	4	0	1	-1	4	75.96	67.31	
	寝屋川	43	44	5	1	0	1	4	91.16	74.01	
四條畷	12	4	0	0	8	-8	4	75.00	75.00		
小計	361	364	31	25	22	3		84.43	74.16		
I M 第 4 組	東大阪	73	75	0	4	2	2	4	80.46	71.63	
	東大阪中央	27	26	0	1	2	-1	4	89.71	78.47	
	東大阪東	60	63	5	4	1	3	4	83.91	72.69	
	東大阪みどり	27	25	1	1	3	-2	4	73.00	62.00	
	東大阪西	31	31	0	1	1	0	4	96.34	80.28	
	大阪柏原	31	30	2	0	1	-1	4	92.47	90.00	
	大阪ネクスト	18	20	8	2	0	2	4	80.00	48.00	
	八尾	59	57	0	1	3	-2	4	87.83	78.96	
	八尾中央	16	16	0	0	0	0	4	85.58	78.30	
	八尾東	25	27	1	2	0	2	4	78.75	74.22	
小計	367	370	17	16	13	3		84.81	73.46		

I M 組	クラブ名	7月期初 会員数	4月末会員数		入会者 数累計	退会者 数累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第 5 組	大阪中央	46	53	7	7	0	7	4	86.06	74.33
	大阪堂島	31	26	2	0	5	-5	3	82.05	73.07
	大阪北	188	190	0	11	9	2	4	73.82	61.92
	大阪北梅田	50	57	5	9	2	7	4	80.18	70.04
	大阪西	75	83	0	10	2	8	4	84.26	78.00
	大阪大淀	38	37	0	1	2	-1	5	92.86	83.93
	大阪リバーサイド	35	33	6	0	2	-2	4	87.82	75.67
	大阪西北	49	50	0	2	1	1	3	87.04	77.78
	大阪そねざき	42	42	24	3	3	0	4	93.17	83.23
	大阪梅田	20	27	2	8	1	7	4	88.86	84.86
大阪梅田東	34	36	0	4	2	2	4	88.57	70.71	
大阪ユニバーサルシティ	35	34	5	0	1	-1	4	84.10	70.45	
小計	643	668	51	55	30	25		85.73	75.33	
I M 第 6 組	大阪	261	268	3	22	15	7	4	76.80	56.92
	大阪東	119	128	0	12	3	9	4	92.75	73.77
	大阪東淀ちゃやまち	29	29	3	1	1	0	4	80.50	72.22
	大阪城東	42	46	5	5	1	4	4	82.01	75.59
	大阪中之島	27	31	1	5	1	4	4	90.13	77.79
	大阪大手前	34	36	5	3	1	2	4	94.17	77.11
	大阪城北	43	51	3	8	0	8	4	87.01	73.98
	大阪天満橋	62	62	0	2	2	0	4	88.21	82.23
	大阪鶴見	30	34	3	4	0	4	3	84.80	76.13
	大阪淀川	28	31	4	3	0	3	4	85.48	69.94
新大阪	33	32	1	0	1	-1	4	91.41	89.85	
小計	708	748	28	65	25	40		86.66	75.05	
I M 第 7 組	大阪フレンド	26	26	3	1	1	0	4	82.00	63.00
	大阪御堂筋本町	57	57	2	3	3	0	4	87.42	74.34
	大阪南	152	166	0	17	3	14	4	84.11	74.36
	大阪難波	53	51	0	0	2	-2	4	91.96	78.53
	大阪なにわ	24	25	3	2	1	1	4	85.79	80.79
	大阪南西	14	14	3	0	0	0	4	79.97	77.89
	大阪西南	96	100	23	7	3	4	4	91.59	68.13
	大阪船場	40	40	2	0	0	0	4	94.50	86.00
	大阪心斎橋	38	38	0	2	2	0	4	97.30	87.15
	大阪うつば	33	35	3	2	0	2	4	89.55	79.78
小計	533	552	39	34	15	19		88.42	77.00	
I M 第 8 組	大阪平野	31	38	3	7	0	7	4	97.16	86.45
	大阪イブニング	12	13	2	1	0	1	4	94.23	75.00
	大阪城南	50	50	0	2	2	0	4	98.84	89.49
	大阪咲洲	17	17	1	1	1	0	4	92.64	76.47
	大阪天王寺	55	59	0	4	0	4	4	88.95	78.39
	大阪帝塚山	51	49	4	2	4	-2	4	87.15	78.85
	大阪東南	48	45	0	1	4	-3	4	95.56	69.01
	大阪アーバン	26	31	7	5	0	5	4	91.12	84.67
	大阪みおつくし	30	25	15	1	6	-5	4	65.00	52.00
	小計	320	327	32	24	17	7		90.07	76.70

合 計	クラブ名	7月期初 会員数	月末会員 数	女性 会員 数	入会者 数累計	退会者 数累計	増減	平均出席率	ホームクラブ 平均出席率

文庫通信 (332号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約23,000点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

必読のロータリー情報

- 「信天翁 (AHODORI) よちよち歩く」 齊木亀治郎 姫路R.C. 1970 209p
- 「ロータリーの初心をたずねて」 小堀憲助 東京千種会 1971 54p
- 「ロータリーにおける思考と行動」 菅野多利雄 1972 128p
- 「おゝロータリアン (職業奉仕とは)」 金沢北R.C. 1975 84p
- 「ロータリーの本」 森 光繁 今治R.C. 1971 126p
- 「ようこそロータリーへ・新装」 佐藤千壽 東京江北R.C. 2000 87p
- 「純粹ロータリー理論からみたロータリーの経営哲学」 小堀憲助 千種会 2009 79p
[上記申込先：ロータリー文庫]
- 「ロータリーの森を歩く」 佐古亮尊 大村北R.C. 2005 345p
[申込先：長崎新聞社出版室 FAX (095) 848-4856]
- 「ロータリーの心と原点」 廣畑富雄 2014 171p
[申込先：(株)エムケイスペース FAX (092) 737-9557]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
 TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
 開館 午前10時～午後5時 休館 土・日・祝祭日

敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

大西宏史 会員 (大阪北RC)

2015年3月13日 逝去 (享年72歳)

出席委員長、国際交流委員長、
広報・雑誌・文献委員長、職業奉仕担当理事、
地区幹事 (ロータリーの友)、
ロータリーの友地区委員

米山功労者 (マルチプル)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

福島蓮二郎 会員 (豊中千里RC)

2015年3月31日 逝去 (享年90歳)

会長、幹事

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

羽間勝昌 会員 (吹田RC)

2015年4月8日 逝去 (享年88歳)

会長、理事、
ロータリー財団委員長

米山功労者 (マルチプル)
ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター (大口寄付者)

中村容子 会員 (大阪城東RC)

2015年4月17日 逝去 (享年87歳)

ロータリー財団委員長、
雑誌・クラブ会報委員長

米山功労者
ポール・ハリス・フェロー
ベネファクター (大口寄付者)

山口雅民 会員 (大阪東南RC)

2015年4月19日 逝去 (享年72歳)

会長、
社会奉仕委員長、職業分類委員長

米山功労者 (マルチプル)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

お知らせ

■事務所移転

大阪イブニングロータリークラブ

〒545-0053 大阪市阿倍野区松崎町2-3-47 アベノグランドハイツ A-101
TEL 06-6654-9010 FAX 06-6654-9105

月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みをお待ちしております。

月信編集委員会

- ガバナー 泉 博朗 (大阪帝塚山RC)
- 地区代表幹事 川上 富清 (大阪帝塚山RC)
- 地区副代表幹事 新井 文三 (大阪帝塚山RC)
- 担当地区幹事 澤田 正實 (大阪帝塚山RC)
- 担当地区幹事 渡邊 純一 (大阪帝塚山RC)
- 事務局長 栗正 久美

2014-2015年度
国際ロータリー 第2660地区

ガバナー事務所のご案内

●事務局スタッフ

ガバナー	泉	博朗
地区代表幹事	川上	富清
地区副代表幹事	新井	文三
事務局長	栗正	久美
事務局員	井上	望美
	加茂	春日
	船橋	美紗子
	杉本	亜鶴巳

●所在地

〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館6階
TEL 06-6264-2660
FAX 06-6264-2661
E-mail gov@ri2660.gr.jp

●ホームページ

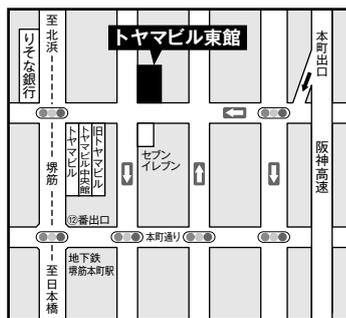
<http://www.ri2660.gr.jp/>

●勤務時間

9:30~18:00

●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 ⑫番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名

詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。



国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階

TEL : 06-6264-2660 FAX : 06-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 Japan

TEL : +81-6-6264-2660 FAX : +81-6-6264-2661 E-mail : gov@ri2660.gr.jp